

提出書類について

不備は不採択の要因になるから、最後にしっかり確認してね。



- 全ての書類をA4用紙を縦に使うて作成してください。
- ①②はHPからダウンロードしてお使いください。①～③の記入例も載せています。
- 必ず当該年度の書類でご提出ください。過年度の書類では受理できません。

誤字・脱字、計算ミス、書類不足が無いが、全ての書類について必ず確認してください。

提出書類	作成要領・注意点など	提出部数	チェック欄
① 助成申込書 (別記様式1)	● 申込書記入例に沿ってご記入ください。	1部	
② 申請事業計画書 記入例参照	● 必ず所定用紙にご記入ください。欄が狭い場合は縦幅を広くしても構いませんが、2枚以内でまとめてください。尚、全欄を別紙に記入し、所定用紙に「別紙参照」とだけ記載しての提出は受け付けません。 ● 【参加者公募事業】の場合は様式が異なります。専用の用紙をお使いください。	1部	
③ 収入支出予算書 作成例参照	● A4用紙を縦に使い、なるべく1枚に収まるように作成してください。 ● 千円や万円単位に切り上げず、1円単位で作成してください。 ● 見積書がある場合はコピー(縮小も可)も添付してください。 ● できるだけエクセルで作成してください。	2部	
④ 団体の会則	● 会則や定款。 ● 会則に該当する資料が無い場合、HPに掲載の「団体紹介資料」を参考に作成してください。 ● 総事業費が100万円以下で且つ希望額が30万円以下の団体は、会則と⑥過去の活動記録の代わりに、「団体紹介資料」1枚でも構いません。但し、法人格を有する団体は定款をご提出ください。	2部	
⑤ 会員名簿	● 構成員の住所は町村名まで記載し、担当(役割)があれば記入してください。 ● 人数が多く全員の記載が難しい場合は、主要な会員(役員・経理担当者等)を中心に作成してください。 ● 実行委員会の場合は、会員の所属団体等を必ずご記入ください。	2部	
⑥ 過去の活動記録 (A4用紙1枚程度で) ※省略条件(4)参照	● 活動実績がある団体は必ず作成してください。特に、申請事業と同様の活動は必ず記入しておいてください。(記入必要事項:事業名、実施日、会場など。年表形式で可。) ● 活動数が多い場合は、近年の主要なもののみ抜粋してください。 ● チラシやプログラム、新聞記事(掲載日を付記)などで直近のものを、参考資料として2点程度添付してください。(大量提出は不要。)	2部	
⑦ その他の添付書類	● 海外渡航事業の場合、相手側の受入を証明する書類(招聘状)や旅程表など。(申請時に提出できない時はお知らせください。)	1部	

提出時のお願い

- 申請書類は審査資料としてコピーしますので、袋とじやホチキス留めせず(クリップ等使用)ご提出ください。
- 不備不足が無いが、必ず複数名の目を通し確認してください。(不備についての責任は全て代表者に帰するものと考えます。)
- ③～⑦の書類上部には、必ず「団体名」を記入しておいてください。
- 提出書類の控えをとり、お手元で保管しておいてください。(ヒアリングが必要になります。)

提出方法

①事務局に持ち込む

⇒ 締切日の17時までには事務局に直接持参してください。(住所は5ページ参照)

②郵送する

⇒ 「簡易書留扱い」でお送りください。当日消印まで有効です。(締切日が近い場合は速達)。

- 「島根県民会館」では受理しません。